

国東市で、介護の仕事を始めてみませんか！

—国東市介護人材確保・定着・育成支援事業奨励金のご案内—

国東市では、介護人材の確保・定着・育成を図るため、市内の介護サービス事業所等に就職した方に対し、奨励金を支給します（市外居住者も対象です）。対象要件や申請方法など、詳細につきましては市のホームページをご覧ください。

| 支給内容 | 支給金額 | 対象者 |
|----------------|------|--------------------------------------------------|
| ①就職奨励金 | 10万円 | 市内の事業所に就職した満61歳以下の介護職員（正規職員）で、要件を満たす方 |
| ②新卒者・有資格者就職奨励金 | 5万円 | ①に該当する新卒者または介護福祉士の資格を有する方 |
| ③訪問介護員就職奨励金 | 10万円 | (1)①に該当する訪問介護員（正規職員） (2)訪問介護員（非正規職員）で、要件を満たす方 |
| ④キャリア形成奨励金 | 5万円 | 介護職員として3年以上在職し、社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士のいずれかの資格を取得した方 |

【問合せ先】 高齢者支援課 ☎0978-72-5189

国東を元気にする人 61

国東町商工会の時から通算して商工会副会長を12年間務め、2年前に会長に就任しました。平成24年に旧4町の商工会が一つになって市商工会が誕生しましたが、大変な苦勞がありました。各商工会とも地域のために全力で取り組んできた経緯があるので、自分の町に対する愛情はとて強い。市に合わせて合併といっても、簡単な話ではありませんでした。それでも、何度も何度も話し合いを重ねて、最後は一つになった。生みの苦しみがあったからこそ、今の結束力があります。

現在、新型コロナウイルスの影響で苦しい立場の会員が多くいます。今必要なことは、会員の声に耳を傾け、商工会一丸となって対策を講じることです。来年は市商工会誕生10周年の節目。約730の会員の先頭に立って、この危機を切り抜けるために、何でもやる決意です。



この危機を切り抜けるために、何でもやる

国東市商工会 会長
岡林 敏勝さん

お誕生おめでとう（敬称略）（ ）内は保護者の名前／3月17日～4月13日までの届出分

3月

- 11日 安岐町下原 足立 來生（紀之・愛友美）
- 12日 安岐町向陽台 猪俣 圭吾（秀親・麻里）
- 安岐町向陽台 萩本 琴葉（亮・愛美）
- 安岐町向陽台 萩本 絃葉（亮・愛美）
- 安岐町向陽台 萩本 唯葉（亮・愛美）
- 13日 国東町小原 清未 悠叶（雄平・希未）
- 28日 安岐町下原 清國 真衣（建志・希美）
- 30日 安岐町中園 河野 陽竜（潤紀・由里香）
- 7日 安岐町下原 門田 暹生（真樹・あゆみ）

4月

お悔やみ申し上げます（敬称略） 3月17日～4月13日までの届出分

3月

- 17日 国見野田 上野 晴江（86）
- 国見町大熊毛 小谷 ヨリ子（95）
- 安岐町矢川 安部 ヤエ子（94）
- 18日 国東町浜崎 岡野 キミ（99）
- 安岐町朝来 長野 清子（86）
- 19日 武蔵町糸原 原 恂一郎（87）
- 安岐町朝来 田邊 カズ子（86）
- 20日 武蔵町糸原 瀧口 幸生（91）
- 21日 国東町北江 中津留 京子（60）
- 武蔵町古市 末廣 ヨシ子（94）
- 安岐町吉松 末廣 忠朗（88）
- 22日 国東町鶴川 中庄司 クミコ（90）
- 23日 武蔵町内田 細川 玲子（81）
- 25日 武蔵町丸小野 都留 キヌ子（95）
- 安岐町掛樋 立花 友夫（89）
- 26日 国東町岩屋 田吹 眞澄（97）
- 26日 国東町小原 吉村 アサエ（100）
- 28日 国見町鬼籠 坂本 泰真（94）
- 29日 国東町鶴川 黒木 培夫（70）
- 30日 武蔵町糸原 勝田 雅子（93）
- 31日 国東町東堅来 一井 雄太郎（91）

4月

- 3日 安岐町塩屋 南 高義（86）
- 4日 国見町伊美 久保 省吾（84）
- 国東町綱井 清廣 シマ子（80）
- 5日 国東町浜 野木 源一（84）
- 国東町川原 小田原 一三（72）
- 6日 国東町鶴川 宗安 藤子（96）
- 8日 国東町小原 福井 博美（52）
- 安岐町下原 馬場 成男（91）
- 12日 安岐町朝来 三浦 洋子（79）
- 安岐町塩屋 藤原 進（78）

※「お誕生おめでとう」「お悔やみ申し上げます」のコーナーについては、掲載希望の申し出のあった方を掲載しています。

ひとのうごき 人口 27,515 (-85)人 男 13,181 (-7)人 女 14,334 (-78)人 世帯数 13,157 (47) 世帯
主な異動理由 転入182人 転出226人 出生11人 死亡52人（ ）内は前月比 3月31日現在

編集後記

市報担当2年目となりました。2年目に入ってとりかかったのが市報のデザインの変更です。シンプルな構成とし、「読みやすい」だけでなく、「読みたくなる」紙面を心がけました。また、できるだけ市民の皆さんの「生の声」を掲載するようにもしました。ご意見ご感想、お待ちしております（矢野）

今月号の表紙



～ひじきの道～

4月6日、国見町竹田津の高島地区では、多くの漁師さんがひじき漁を行っていました。写真後方の島は、馬ノ瀬。干潮時には陸橋が現れ、島と陸がつながります。この日は陸橋と一緒にひじきも姿を現し、「ひじきの道」ができていました。この道で仲良く刈り取り作業を行っていたのは、江本幸雄さん、知子さん夫婦。「ひじきの道」は島と陸だけでなく、夫婦の絆もつないでいるようでした。